



きかんし

ほくたい

北海道大学教職員組合機関紙

電話 011-746-0967(FAX 共通)／内線 2083・3994

HP : <http://ha4.seikyou.ne.jp/home/kumiai/>

あなたも組合へ

組合と聞いて、イメージがわからないとか、ごく一部の人のためとか、自分とは関係ないと思っていませんか。組合は、北大で働く全ての人に関係する活動をしています。

組合の存在は労働組合法で保障されています。その理由は、雇用される者は雇用者側よりも弱い立場であるからです。雇用される者の利益を守るために組合の役割を憲法と労働法が認めているからです。北大なら、組合が活動しなくとも問題はないのではと思いませんか。実際には、様々な理由で退職金が数百万円も減額されたり、昇給が停止されたりしました。組合はこのように反対して、団体交渉を行なっています。最近では、教員の昇給停止を55歳から58歳に遅らせたり(当初案では定年までの平均減額200万円が変更後はほぼ半額に)、嘱託職員への手当の実現(年間約37万円増額)、嘱託職員と特任教員の病休を無給から有給にするなど、少なくない成果をあげています。多くのみなさんが組合に参加されることで、ともに「働きやすく働きがいのある北大、教職員を大切にする北大」の実現をめざしましょう。

執行委員長 羽部 朝男

先輩の組合員から！

子どもの園保育園に勤務し、3年目となります。以前勤めていた職場には組合が無く、昨年から保育園班の担当となり、班書記長会議にも出席しています。会議の内容は、まだまだ右も左もわからない私にとって理解するのに時間がかかりますが、他の部局の方と交流が出来、大きな財産になると思います。

若い世代の方や、女性の方にも活躍して頂き、安心して働く職場になるよう、皆さん一緒に頑張っていきましょう。

保育園班 稲垣美代子

期限撤廃に向けぜひ組合に加入を

私は、事務の仕事をしており4年目になります。

組合に入って、毎年行われている「全国医科大学懇談会(通称 医大懇)」に参加していますが、全国の仲間と情報交換ができるとても有意義です。

他大学の情報を聞くと「非正規職員」から「正規職員」に変わった大学もあり、また「期限撤廃」した大学も昨年は、新潟大、神戸大(病院)、徳島大と増えました。更に「正規職員化や期限撤廃」に向けて交渉している大学もありますが、北海道大学はまだまだ先です。「期限撤廃」をするには組合員を増やすことです。私もあと2年しかありません。「期限撤廃」に向けてぜひ組合に加入をお願い致します。

病院班 M・T

団交報告

年収 264万円から

301万円にアップ！

— 組合が動いてこそ要求が実現します！ —

北海道大学教職員組合は、今年の2月27日及び3月4日に、北海道大学の嘱託職員の待遇改善を求めて団体交渉を行い、貴重な成果を上げました。ご報告いたします。

組合は団交で、現行の嘱託職員の給与が国家公務員の再雇用職員や道内の他大学の嘱託職員と比べても数十万円も低いという実態を示し、早急な待遇改善を求めて交渉した結果、下記の表のように、約1.7か月分相当の「期末特別調整手当」支給をかちとりました。また、これまで無給であった「病気休暇」も交渉の結果、特任教員を含めて10日間の「有給」を実現しました。

団体交渉に参加して組合に入って初めての団交で右も左も分からず緊張しました。最初に、委員長から当局の回答を求めたそれに対して、事務局長から回答を貰いました。

それに対して各出席者から厳しい意見・質問が集中して飛び出し対等に発言する姿に圧倒されました。このような立場で発言出来るのが組合の団結の力であると思います。（一組合員）

この成果は、組合が国家公務員及び道内他大学などを調査し、嘱託職員の待遇があきらかに低水準であることを明確にして取り組んだこと、また、「団体交渉」を含めて、ビラの作成配布や、アンケートなどにご協力ご支援いただいた、多くのみなさんのおかげと考えています。ご協力に感謝します。ありがとうございました。

| 大学名 | 月額 | 級 | ボーナス合計 | ボーナス額 | 年収 | 北大との差額 |
|---------|----------|-----|-----------------------|--------|-------|---------|
| 北海道教育大学 | 214,000円 | 2級 | 2. 1ヶ月 | 44万9千円 | 301万円 | 0円 |
| 小樽商科大学 | 214,000円 | 2段階 | 2. 1ヶ月 | 44万9千円 | 301万円 | 0円 |
| 帯広畜産大学 | 213,400円 | 2級 | 2. 1ヶ月 | 44万8千円 | 300万円 | マイナス1万円 |
| 道内高専 | 213,400円 | 2級 | 2. 1ヶ月 | 49万円 | 305万円 | 4万円 |
| 北海道大学 | 220,000円 | | 期末特別調整手当 1. 7ヶ月に相当 | 37万4千円 | 301万円 | |

現給保障は、かたくなに拒否！

現給保障とは、国家公務員の給与構造改革に準じて北大が行ってきた給与制度改悪の影響を緩和することです。今回、嘱託職員の待遇改善に関する団交とともに協議し、組合が職種別の対象人数等、詳細な資料について要求、現給保障制度の継続を主張し2度交渉を重ねましたが、意見が折り合わず決裂しました。北大当局はこの3月いっぱいでの廃止の方針を変えず、かたくなに拒否しました。

他大学では、2014年度以降も現給保障を継続しているところも少なくありません。



非正規職員の待遇改善について

--- 北海道大学の非正規雇用職員の実態 ---

北海道大学には現在4000人程度(その内1000人程度は北大病院所属)の正規職員がいますが、それを上回る非正規雇用職員がいます。非正規雇用職員の中には大学院生アルバイト(リサーチアシスタントやティーチングアシスタント)なども含まれています。「補佐員」・「補助員」と呼ばれる非正規雇用職員は、事務室や研究室で働く非正規雇用職員であり、補佐員は正規職員と同じ勤務時間であるのに対し補助員はそれよりも短い勤務時間となっています。

「非正規雇用職員は、配偶者の被扶養者になるためなどの理由でそのような働き方を希望している」というのが大学側の説明でした。しかし2008年末から2ヶ月かけて北海道大学教職員組合がおこなった非正規雇用職員を対象とするアンケート調査によると、非正規雇用職員の4~5割は「職場の異動や職種の変更があっても正規職員として働きたい」と答え、職場異動や職種変更がなければ正規職員になりたいという人は7~8割に上りました。このことは、非正規雇用職員の多くは決して望んで非正規雇用されているのではなく、正規職員のポストがないため非正規雇用職員として働いているということです。そして、従事している仕事の範囲・経験については3割以上の人人が正規職員の同程度以上と感じているものの、賃金や休暇などの待遇面では正規職員に比べ大きく劣り、その改善を求める声が多く聞かれました。

--- 最大の問題は、有期雇用(雇止め)にあり！ ---

非正規雇用職員が解決を求めている最大の問題は、3年を越えて北大で働くことはできないというルールであり、これを撤廃してほしいという声が圧倒的でした。北海道大学教職員組合はこのような結果を受け、非正規雇用職員問題の解決に向け、学内でシンポジウムを開くなどして各層の意見を聞きながら大学との団体交渉などに取り組みました。労働契約法の改定に伴い雇用期間の上限が3年から5年になったこと、正規職員への登用試験がなされるようになったことなどいくつかの改善点はありましたが、大学側は頑なな姿勢を変えず、有期雇用であるという本質的な問題は解決されていません。有期雇用の問題については、8年以上北海道大学で働き、職場から雇用延長の要請があったにも関わらず大学から雇用継続が認められず解雇された小池晶さんが解雇撤回を求める裁判をたたかっています。

(工学部班 山形 定)



大学シンポジウム開催!

3月29日（土）、北海道大学理学部5号館を会場に「ブラック化する大学と教育の危機！」と題して、大学シンポジウム in 北海道②が開催され、170名もの大学関係者や市民が参加しました。

基調講演、パネルディスカッションと今大学に進行している危機的状況が話され、それをどう克服するのか3時間半を超える討論が行われました。

基調講演では、専修大学北海道短期大学前学長で、専修大学元学長の不当諭旨免職処分の当事者であり原告の寺本千名夫さんが、「教育支出がOECD加盟国中最低で、世界一高い学費でありながら給付奨学金が皆無なうえ授業料無料もないのは日本だけ」という実態を詳しい統計資料などに基づいて話され、「運営費交付金が減り続ける国立大学と私立大学では助成金がかっては50%もあったものが今では3分の1に減らされていること」「全国に比べても低所得であり、その所得が減り続け、大学学生数も頭打ちとなっている北海道の特殊性」にふれ道で「ブラック化」として顕著に現れている実態を解明し、このが一緒になって、声をあげ政府にはたらきかける必要性を呼び

一方、パネルディスカッションでは4人のパネラーからの問題提起と北大職組書記長の光本滋さんがコーディネーターとなって討論がすすめられ、パネラーの札幌学院大学の片山一義教授が「ブラック化する大学に企業と同様のやり方が導入されて大学外からの告発が必要である」、天使大学の茎津教授は「天使大学での理事会による教授会の権利剥奪による教職員流出の問題が起きている」、北星学園大学の高杉巴彦教授からは「今の大学は、経営のプロがいても教育・学校のプロがいなくなったこと、労働運動で労使問題のみではなく、大学改革の全学合意をしていくシステムを取り上げて展開すべきだ」などが話され熱心な討論が繰り広げられました。



今注目・おすすめ映画紹介～

それでも夜は明ける

2014年アカデミー賞作品賞受賞！

今まで誰も描けなかった衝撃の実話！

1841年南北戦争によって奴隸制度が廃止される前の
ニューヨーク。黒人音楽家ソロモンが、白人の裏切りに
よって奴隸としてニューオリンズの地に売られてしまう。
そこでは、容赦のない差別と暴力が・・・・。

出演：キウェテル・イジョフォー他

監督：スティーヴ・マックイーン

札幌シネマフロンティアにて上映中

《組合闘連スケジュール》

- 4/10 北大病院新入職員オリエンテーション
※組合から組合加入を訴える

4/10 札幌大学勤務延長訴訟 10:00～札幌地裁

4/11 専修短大 8人不当解雇訴訟 控訴審
15:00～ 札幌高裁

4/13 全大教高等教育政策部会・教文部合同研究会
13:00～ 全大教事務所

4/24 千歳科技大学員不当解雇訴訟
16:00～ 札幌地裁

5/1 第85回メーデー北海道集会
10:00～ 札幌中島公園「自由広場」

労働者の祭典、メーデーに参加しましょう！